

評価結果概要表

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	3873900694
法人名	医療法人 岩村外科胃腸科
事業所名	グループホーム よしの里
所在地	愛媛県宇和島市吉田町魚棚20番地5
自己評価作成日	平成22年2月4日

事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。（このURLをクリック）

基本情報リンク先	
----------	--

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	特定非営利活動法人JMACS
所在地	愛媛県松山市千舟町6丁目1番地3 チフネビル501
訪問調査日	平成22年3月25日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

自己評価、外部評価を重ねるごとにさまざまな改善点が浮かび上がってくる。自事業所においては、毎回全職員で話し合い改善点を見つめなおしサービスの質の向上に繋げるよう取り組みを行っている。特に今年度取り組んだことは、前年度の改善点である「避難訓練に地域の方が参加する」である。災害が起こった時に、地域の方々へ援助をお願いすると共に、自ホームも避難場所の提供を行う等、共助できる取り組みを行うのである。そのために、ホームで年2回行っている避難訓練に地域の方々にも参加していただいた。その結果、近隣の皆様、民生委員、介護相談員、ボランティアの方々等多数の参加をいただくことが出来た。参加者は日常的にホームへの訪問していただいている方々であったが、訓練をすることで改めて災害時の避難経路を知ることが出来た等の意見を頂くことが出来た。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点（評価機関記入）】

事業所の畑で収穫した野菜や、利用者と出かけて採ってきた山菜を食事に採り入れておられる。献立は、法人の栄養士が立てるようになってきているが、利用者の希望等も踏まえて、替えることもある。利用者の苦手な食材は、形をわからないように調理されたり、代替えする等、おいしく食事ができるよう配慮されている。調査訪問時、近くで採れたつわもとの下ごしらえをされている利用者の様子がうかがえた。毎月、歯科医、歯科衛生士の訪問があり、利用者職員にブラッシングを指導していただいている。ご家族には、毎月、写真入りのポストカードと、担当職員、利用者ご本人からもお手紙を書いて、日々の様子を伝えておられる。管理者は、具体的な内容の報告に努め、ご家族からご意見を引き出せるようにされている。

・サービスの成果に関する項目（アウトカム項目） 項目 1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 該当するものに印	項目	取り組みの成果 該当する項目に印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目：23,24,25)	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目：9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目：18,38)	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目：2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目：38)	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目：4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目：36,37)	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目：11,12)
60	利用者は、戸外に行きたいところへ出かけている (参考項目：49)	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目：30,31)	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目：28)	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

- .理念に基づく運営
- .安心と信頼に向けた関係づくりと支援
- .その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント
- .その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議のうえ記入してください。

全ての各自己評価項目について、「実施状況」を記入してください。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含みます。
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含みます。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意味です。
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含みます。

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取り組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -
“ 愛媛県地域密着型サービス評価 ”

事業所名 グループホーム よしの里

(ユニット名) ユニット1

記入者(管理者)

氏名 谷口由香

評価完了日 平成 22 年 2 月 4日

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
理念に基づく運営				
1	1	<p>理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている</p>	<p>(自己評価) 「家庭的な環境の下で、あたり前に普通の生活を」を事業所理念として、利用者が日々の生活の中で何を生きがいにしているか、またその生活を維持していくのには何を目標にしていくかを考え理念を掲げている。その理念は、職員間においても地域密着型サービスの意義や役割を踏まえた上で共有し実践につなげている。</p> <p>(外部評価) 理念に沿い「家庭ならどうするのだろうか?」と考え、話し合いながらケアに取り組まれている。又、地域とのつながりについても「おすそ分けをしたり、助け合ったり」のお付き合いができるよう、取り組んでいきたいと考えておられた。</p>	
2	2	<p>事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している</p>	<p>(自己評価) 日常的に行われている散歩、買い物、ドライブ等により積極的に地域に出向くようにしている。また、地域の行事(祭り、文化祭、自治会の清掃作業等)に参加したり、自ホームでの催し(花見、観月会等)に参加して頂き交流を図っている。広報の配布も行っている。</p> <p>(外部評価) 利用者と一緒に回覧板を回したり、年2回発行する「よしの里たより」をご近所に配布しておられる。定期的に地域の方が畑作業や習字、押し花等のボランティアに来てくださっている。</p>	<p>事業所では、今後「地域の方達との交流の機会をさらに増やしていきたい」と考えておられた。事業所への理解を深めていただけるような取り組みの工夫を重ねていかれてほしい。</p>
3		<p>事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている</p>	<p>(自己評価) 管理者は、今年度県の事業である「認知症ワーキング会議」のメンバーとして、認知症を地域で支える会に参加し、認知症の方の理解や支援の方法を学んでいる。また運営推進会議等を通じ、地域の人々への発信を行っている。職員は徘徊声掛け模擬訓練に参加し、地域の方々との交流を通じて認知症を理解していただけるよう努力している。</p>	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
4	3	<p>運営推進会議を活かした取組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実 際、評価への取り組み状況等について報告 や話し合いを行い、そこでの意見をサービ ス向上に活かしている</p>	<p>(自己評価) 運営推進会議は2ヶ月に1回開催している。毎回茶話 会形式にして、職員研修、行事、日常生活などの報告 をしている。話し合いの中で出された意見は貴重だと 認識し、サービス向上のために活かせるよう努めている。</p> <p>(外部評価) 運営推進会議には利用者も毎回、数名参加されてお り、地域から出席くださる方達と顔なじみになってい るような利用者もある。運営推進会議を2カ月ごと、第 2木曜日の午後開催と決めて、地域の方やご家族等に案 内されているが、現在は参加者は少な目のようである。</p>	<p>会議に、いろいろな方の参加をいただけるよう工夫さ れてみてほしい。会議を貴事業所のサービスの質向上 につなげていくために、どのような会議にしていきたい かということ話し合い、会議のすすめ方等、工夫 を重ねていかれてほしい。</p>
5	4	<p>市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、 事業所の実情やケアサービスの取組みを積 極的に伝えながら、協力関係を築くように 取り組んでいる</p>	<p>(自己評価) 運営推進会議には、毎回市町村担当者の参加を頂いて いる。情報交換をしたり、不明な点については気軽に 相談ができる体制がある。また2ヶ月に一度、介護相談 員を受け入れている。管理者は市のネットワーク会議 への参加も行なっている。</p> <p>(外部評価) 今年度、市は「認知症地域支援体制のモデル地区」に 指定されており、徘徊SOSネットワーク模擬訓練を 事業所も一緒に行われた。又、運営推進会議時、介護 保険制度について説明していただいたり、研修の案内 をいただいたりしている。</p>	
6	5	<p>身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定基準におけ る禁止の対象となる具体的な行為」を正し く理解しており、玄関の施錠を含めて身体 拘束をしないケアに取り組んでいる</p>	<p>(自己評価) 身体拘束については、すべての職員が理解しており拘 束のないケアをしている。新しい職員についても身体 拘束について研修の機会を設けている。</p> <p>(外部評価) 職員は、利用者がどこにいるか把握するように心がけ ておられ、音等にも気を付けておられる。利用者が点 滴を受ける時には、職員が付き添い、拘束しないで すむような対応に心掛けておられる。</p>	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)	
7		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	(自己評価)	虐待防止についての研修に参加している。こういったものが虐待に当たるのかを理解し、見過ごしや防止すること、職員間で情報の共有を図るよう努めている。	
8		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	(自己評価)	管理者は地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について理解しており、相談等があれば支援できる体制にある。職員全体が理解するには至っていないために研修等に参加をし、理解を深めるようにしている。	
9		契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価)	契約時には十分な時間をとり、ホーム内の見学をして頂いたり、パンフレット等での説明をして納得して頂いている。入所についての不安や疑問点等についても質問して頂き不安の解消に努めている。	
10	6	運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価)	利用者の意見、不満は言葉のみではなく、態度等からも察し、職員同士で話し合い改善に努めている。家族とは年2回の家族会や面会時に意見等を聞き、質の向上に努めている。「ご意見箱」を設置し気軽に相談していただけるよう配慮している。	
			(外部評価)		

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
11	7	運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) 管理者は、職員の外部研修参加を推進している。また運営推進会議やミーティングで研修報告を行うとともに、運営に関する意見や提案も聞き入れる環境を整えている。 (外部評価) 日々、管理者と職員は、意見や提案を出し合い、話し合いながら取り組みをすすめておられる。勤務についても、話し合いながら決めておられる。職員の家族等も協力し、外出する際にはサポートに来てくださっている。	
12		就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	(自己評価) 代表者は個々の努力や各自向上心を持って働ける職場環境を整え、資格取得の奨励に配慮している。また管理者は勤務表を作成する際、勤務形態、希望や事情にも配慮している。	
13		職員を育てる仕組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) 職員個々の経験を把握し、研修案内は全職員が閲覧できるように出勤簿などにはさんでいる。職員の質の向上を図る為に全職員が年2回研修を受講できるように配慮してくれている。受講後は発表できる場を作り、ミーティングや運営推進会議で報告している。	
14		同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価) 2ヶ月に1回の運営推進会議では他のホーム職員をお誘いしたり、グループホーム連絡会にも参加している。また外部研修で他の職員と話せる場を作れるよう代表者は努めている。	
安心と信頼に向けた関係づくりと支援				
15		初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	(自己評価) 入居前に家族が見学に来られた際には丁寧に対応し、不安や疑問があれば聞くように努めている。入所後はご本人さんの様子を常に把握していき生活の中に不安や要望がないか把握に努める。また安心できるよう関わりながら信頼関係を築けるようにしている。	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
16		初期に築く家族等との信頼関係サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	(自己評価) 入居前には家族にお話を聞かせて頂き、不安や要望等はないか傾聴して対応している。その不安や要望にはできる限り解決ができるよう努めている。	
17		初期対応の見極めと支援サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) 入居前後、家族、ご本人、アセスメント情報等、収集し現在一番必要なサービスは何かを見極め他のサービスも含めた対応をしている。	
18		本人と共に過ごし支えあう関係職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	(自己評価) 利用者を一人一人できることを把握し、職員は利用者と共に支える合う関係にあることを理解している。	
19		本人を共に支えあう家族との関係職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 運営推進会議や家族会等で家族一人一人信頼関係を作れるよう希望など受け入れるよう柔軟性を持った支援をしている。	
20	8	馴染みの人や場との関係継続の支援本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	(自己評価) 入居前から利用している美容院や以前からの顔なじみの関係が途切れることなく続いていけるよう、関係の把握して支援をしている。 (外部評価) 近くから入居されている方は、今まで通り自治会の公園の清掃活動が続けておられる方もある。お墓参りに職員とともに行かれる方もいる。知り合いの方が訪ねて来てくれることもある。	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
21		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	(自己評価) 利用者個別に話しを聞いたり、食事やおやつの時間等は利用者同士の会話が弾むように職員が仲介役をしている。またトラブルが起こらない様にも配慮している。仲の良い利用者同士で過ごせる場所を提供している。	
22		関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	(自己評価) 退去された方にも色々なイベントや季節の便りを送付し、家族にも気軽に来所して頂いている関係にある。他の施設に入所された方には、近くに行った際に立ち寄り面会している。	
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント				
23	9	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価) 一人一人、ご本人に思いを聞く様に対応したり、希望、関心、意向を探り、気付いた事があればメモし把握に努めている。また、言葉では意思表示ができない方については表情や反応から希望や好みの把握に努めている。 (外部評価) 利用者は、新聞の折り込みチラシを見ることがお好きな方も多く、一緒に見ながら食べたいもの等の把握に努めておられ、献立を変更したり、又、買い物にも出かけるきっかけになっている。職員は、利用者を「家族のように接し」信頼関係作りに努め、思いを探り、職員間での共有に努めておられる。	
24		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価) 本人、家族などからも、新しい情報など聞き、又一人一人の暮らしの把握に努めている。面会時など、家族より、昔の事を教えて頂いている。	
25		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	(自己評価) 利用者一人一人の一日の生活リズムで過ごして頂ける様に努めていると共に、毎日バイタルチェックを行うことにより、身体的にもまたその他の心身状態等、変化を見逃さないよう努めている。	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
26	10	<p>チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している</p>	<p>(自己評価) ご本人や家族の意向を十分に聞き、カンファレンスやミーティングを行い、本人がよりよく暮らすための介護計画を作成している。年2回の家族会の開催時にも家族と話し合い、意見が介護計画に反映できるよう努めている。</p> <p>(外部評価) 介護計画は、1年ごとの見直しとなっている。職員の利用者への対応が記入されている「援助計画」に沿って、毎月モニタリングをされている。</p>	<p>さらに、ご本人がより良く暮らすために、利用者個々のアセスメントを活かし、ご家族にも具体的に相談される等、意見を引き出し、計画につなげていかれてほしい。現状に即した計画を作成し、実践に取り組みされてほしい。</p>
27		<p>個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>	<p>(自己評価) 個別にケース記録を作成し、日勤、夜勤帯とご本人の状態を記録している。排泄、食事摂取量、バイタル等も記録し、介護計画の見直しに活かしている。</p>	
28		<p>一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる</p>	<p>(自己評価) 買い物や散歩、美容院等、個別に外出の支援を行い、ご本人の要望、希望に添える様に支援している。眼科や歯科等ご本人の希望される病院に職員が同行し、支援している。またお墓参りにも行っている。</p>	
29		<p>地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している</p>	<p>(自己評価) 月に数回、ボランティアの方の協力を得て、カラオケ、習字、押し花、お茶のクラブを行なっている。年2回消防署の協力を得て、避難訓練も行っている。公民館のロビー展、銀行も作品を展示し、毎年かまぼこ展の出品をしている。自治会の芋たきや公園の掃除にも参加している。</p>	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
30	11	<p>かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に し、納得が得られたかかりつけ医と事業所 の関係を築きながら、適切な医療を受けら れるように支援している</p>	<p>(自己評価)</p> <p>入居前のかかりつけ医がある場合は、家族、本人の意 向に応じ、継続的に受診できるようにしている。また 協力医療機関においては24時間連携して安心した医 療が受けられる。</p> <p>(外部評価)</p> <p>以前からのかかりつけ医に、続けて受診できるよう支 援されている。ご家族が通院介助される場合には、事 業所から日頃の様子を伝え、受診結果を教えていただ くようにされている。毎月、歯科医、歯科衛生士の訪 問があり、利用者と職員にブラッシングを指導してい ただいている。</p>	
31		<p>看護職との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた 情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問 看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が 適切な受診や看護を受けられるように支援 している</p>	<p>(自己評価)</p> <p>協力医療機関の看護師とは日常的に連絡し、健康管理 についていつでも相談できる体制にある。また緊急時 対応研修会を2ヶ月に1度開催し、看護師による研修 を行なっている。</p>	
32		<p>入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療でき るように、また、できるだけ早期に退院で きるように、病院関係者との情報交換や相談 に努めている。または、そうした場合に備 えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	<p>(自己評価)</p> <p>入院前に家族、本人、協力医療機関と話し合い密に連 携をとりながら安心して入院生活が送れるようにして いる。入院後は可能な限り早期に退院できるよう情報 交換を行っている。</p>	
33	12	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有と支 援 重度化した場合や終末期のあり方につい て、早い段階から本人・家族等と話し合い を行い、事業所でできることを十分に説明 しながら方針を共有し、地域の関係者と共 にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>(自己評価)</p> <p>入居時及び重度化、終末期の初期の段階に本人、家族 の意向を聞きホームとしての方針を明確にし共有して いる。状況に変化があった場合にはその都度柔軟に対 応できるように努めている。</p> <p>(外部評価)</p> <p>入居時、ご家族から「病院があるから安心」と言われ る方が多く、ご本人の状態変化に応じてその都度、ご本 人ご家族と話し合い、その後の支援について話し合っ ておられる。</p>	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
34		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	(自己評価) 利用者の急変や事故発生時に備えて2ヶ月に1回の看護師による緊急時対応研修会を開催しており全ての職員は緊急時の対応を学んでいる。また緊急時マニュアルを作成しており適切な対応ができるように努めている。	
35	13	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	(自己評価) 年に2回消防署と地域の方々の協力を得て、避難、通報、消火の訓練を行っている。その上に毎月ホーム内で自主避難訓練を実施し全職員が避難できる方法を身につけている。またホーム駐車場は、災害が起こった場合に避難場所として提供できる体制でいる。	
			(外部評価) 運営推進会議時、地域の方達も参加していただき、火災想定避難訓練が行われた。地域の方達と職員で利用者の避難誘導をされた。又、事業所内で毎月、火元を替えて、利用者と避難訓練を行ってられる。	事業所では、地域の方に協力いただくには、事業所中の様子や利用者の状態を知ってもらうことが大切だと考えておられた。さらに、地域との協力体制をすすめる、利用者が安全に避難できるような方策について話し合い、訓練を重ねていかれることが期待される。
.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援				
36	14	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	(自己評価) プライバシーや自尊心を傷つけないように一人一人の人格を尊重し声掛けの方法など配慮している。	
			(外部評価) 事業所全体で、言葉かけや対応について気付いたことを話し合うようにされており、ご本人の性格等も踏まえて、利用者個々に応じた言葉かけができるよう心がけておられる。職員は、利用者の行ってくれたこと等に、お礼を言うようにされている。	
37		利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	(自己評価) 日常生活の中で思いや希望を汲み取り、自己決定できるように一人一人の表情や背景、話しの中で多様な面で働きかけている。	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
38		日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価) 昔ながらの一日のリズムを大切にする為に一人ひとりの生き方をアセスメントし、昔から楽しみにされていたことを希望によって取り入れていく。また職員側のペースにならないようにミーティング等で振り返りを行なっている。	
39		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	(自己評価) その人らしい衣服をご本人、家族等から聞くなどして把握するように努めている。またホームでは季節に合わせた服を自ら選択出来るよう声掛けしたり工夫する。美容室は昔からの馴染みの店に行くようにしている。	
40	15	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 調理、後片付け等して頂いている。また誕生日、母の日、敬老の日、お正月など年中の行事や季節、希望に合わせた食事を取り入れている。	
			(外部評価) 事業所の畑で収穫した野菜や、利用者とかけて採ってきた山菜を食事に採り入れておられる。献立は、法人の栄養士が立てるようになってきているが、利用者の希望等も踏まえて、替えることもある。利用者の苦手な食材は、調理を工夫されたり、代替えする等、おいしく食事ができるよう気配りされている。調査訪問時、近くで採れたつわ路の下ごしらえをされている利用者の様子がうかがえた。	
41		栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 個別の状態を把握し、その人にあつた量を把握している。食べる量や水分量が一日を通じて確保できるよう支援すると共に、一人一人、ファイルに分けて個別記録を作成し記入している。	
42		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	(自己評価) 毎食後、歯磨きを行っている。自発的にできない方には洗面所誘導等し、できない部分の介助を行い口腔内の清潔保持に努めている。また月1回、協力歯科医療機関より歯科医師、歯科衛生士が来所し、ホーム職員と利用者へ口腔ケア指導を行っている。	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
43	16	排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている	(自己評価) 一人一人の排泄パターンを把握するために排泄チェック表に時間をつけ、尿意・便意の定まらない利用者にも時間を見計らい声掛けをし誘導を行っている。また、声のかけ方では、ご本人の自尊心を傷つけないように常に気をつけている。 (外部評価) トイレの表示の仕方等も検討を重ねて、表示されており、ご自分でトイレに行けるよう支援されている。	
44		便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	(自己評価) なるべく薬に頼らないように個々に適度な運動、水分補給、食物繊維、乳製品を増やしたり工夫をしている。	
45	17	入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている	(自己評価) 一人ひとりの希望に合わせ、時間やタイミング等、個別に入浴を行なっている。またご自分の石鹸やシャンプーを準備されている方もあり、その人らしい入浴に努めている。 (外部評価) ひとりで入浴される方には、安全やプライバシーに配慮した対応に心がけ支援されている。「体調が悪いから」と入浴に気がすすまないような方もあるが、医師に診察していただいた際に「入浴しても大丈夫」と診断してもらえると、安心して入浴されるようである。寝付きにくい時には、足浴を支援されている。	
46		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	(自己評価) 個々の生活習慣を大切に、ご本人の状態や希望に合わせて休んでもらっている。また眠れなくて困っている方には日光浴や日中の活動量を増やし支援している。	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
47		服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 薬の処方箋を一覧にし職員は常に確認するようにしている。本人に薬を手渡す際には説明ができるようにしている。	
48		役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	(自己評価) 今までしておられた事、得意な事などを理解し食事作りや食器洗い、掃除や洗濯等、役割意識が持てる様支援している。	
49	18	日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	(自己評価) 天気が良い日は戸外へ出て散歩や日光浴をしている。ご家族の方にも協力していただき、一緒に外出している。一年間の行事予定表を作り、季節にあった場所に外出している。	
			(外部評価) 近くのスーパー等に買い物に行かれたり、又、外出を嫌がる方にも、個別に近くの店へソフトクリームや太鼓まんを食べに出かけておられる。事業所には、毎週、移動パン屋さんが来てくれており、パンを買いに出られ、歩くことがむづかしかったような方が歩いて行かれるようになった事例もある。	職員は、外部研修時に外出支援の考え方や工夫についてのお話を聞き、事業所でも外出の機会を増やしていきたいと話しておられた。利用者の方から「お寿司を食べにいきたい」との希望もあり、利用者の誕生日に出かけられるよう検討されていた。
50		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価) 買い物では自分の財布より支払いをしていただいている。一人ひとりの希望や力をふまえて支援している。	
51		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価) 本人が電話をかけたい時や、手紙を出したい時は気軽に出来る様に環境を整え支援している。	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
52	19	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激（音、光、色、広さ、温度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	<p>(自己評価)</p> <p>共用の場の居間では快適に過ごせる様に季節の花を生けたり、季節感を味わえる様な壁面を飾ったりしている。共用のテレビは利用者に刺激がない様に音量調節にも配慮している。</p> <p>(外部評価)</p> <p>事業所では「利用者に季節を感じてもらえるよう」な環境作りもすすめておられ、調査訪問時、お雛様を飾っておられた。利用者たちとちぎり絵で作ったお雛様の作品や、利用者が作った俳句等も飾られていた。昼食後、テレビの前のソファで、のんびりされている利用者の様子もうかがえた。</p>	
53		共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	<p>(自己評価)</p> <p>共用空間である居間にはじゅうたんを敷きソファを置いて手作り座布団を備えている。足をのばしても楽に過ごせる様にしている。庭にあるベンチも天気の良い日には利用でき、思い思いに過ごせる様にしていきたい。</p>	
54	20	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	<p>(自己評価)</p> <p>使い慣れた家具や持ち物を持ち込んでいただき今までと変わらなく過ごせる様にしている。居室内が殺風景にならない様に手作りの月ごとカレンダーや写真を飾っている。</p> <p>(外部評価)</p> <p>お位牌を持ち込まれている利用者には、毎朝、お茶をお供えできるよう支援されている。自作の季節塗り絵カレンダーや、ご家族の写真を飾っている方もあった。日中は、居間で過ごされる方が多いようである。</p>	
55		一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	<p>(自己評価)</p> <p>自立した生活をめざして、共用の場である廊下、トイレ、浴室、階段には手すりを設置している。移動の際には十分に確認していただいている。混乱を招かないように居室や共用の場の表示をしている。</p>	